

「釧路湿原自然再生協議会」

再生普及小委員会

令和3年11月

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

釧路湿原自然再生協議会
再生普及小委員会 委員名簿

計:71名

■個人(31名)

(敬称略、五十音順)

No.	氏名	所属
1	石岡透	
2	伊藤毅	上智大学
3	甲斐田直子	筑波大学システム情報系(社会工学域)
4	金子正美	酪農学園大学 農食環境学群 環境共生学類 教授
5	神戸忠勝	
6	君塚孝一	(有)自然文化創舎
7	木村勲	
8	小松繁樹	
9	貞國利夫	釧路市立博物館
10	佐野修久	大阪市立大学大学院 都市経営研究科
11	清水信彦	
12	新庄久志	釧路国際ウェットランドセンター技術委員長(環境ファシリテーター)
13	杉澤拓男	
14	高崎優子	北海道教育大学教育学部釧路校
15	高嶋八千代	
16	高橋忠一	
17	竹中康進	
18	橘利器	トラウトフォーラム会員
19	橘治國	水圏環境科学研究所 理事長
20	鶴間秀典	
21	照井滋晴	特定非営利活動法人 環境把握推進ネットワーク-PEG 代表
22	中村太士	北海道大学大学院 農学研究院 教授
23	平岡俊一	滋賀県立大学 環境科学部環境政策・計画学科 准教授
24	蛭田真一	
25	松本文雄	
26	矢吹哲夫	北星学園大学 経済学部 教授
27	山本太郎	一般財団法人北海道河川財団
28	吉中厚裕	酪農学園大学
29	吉村暢彦	北海道大学環境科学院
30	渡邊剛弘	上智大学
31	渡辺義勇	

■団体(25名)

(敬称略、五十音順)

No.	団体/機関名	代表者名
1	阿寒国際ツルセンター(グルス)	主任解説員 河瀬 幸
2	釧路観光連盟	会長 中山 勝範
3	釧路国際ウェットランドセンター	理事長 蝦名 大也
4	釧路自然保護協会	会長 神田 房行
5	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	代表幹事 芳賀 孝朋
6	釧路湿原国立公園連絡協議会	会長 蝦名 大也
7	釧路シャケの会	会長 清水 信彦
8	釧路武佐の森の会	会長 大西 英一
9	公益財団法人日本鳥類保護連盟釧路支部	支部長 本藤 泰朗

No.	団体/機関名	代表者名
10	公益財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	チーフレンジャー 原田 修
11	公益財団法人北海道環境財団	理事長 小林 三樹
12	国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所 寒地水圏研究グループ 水環境保全チーム	上席研究員 巖倉 啓子
13	こどもエコクラブくしろ	近藤 一燈美
14	さっぽろ自然調査館	代表 渡辺 修
15	道東のイトウを守る会	会長 神田 房行
16	塘路ネイチャーセンター	センター長 鷺見 祐将
17	特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所	理事長 赤松 里香
18	特定非営利活動法人 くしろ・わっと	理事長 小林 友幸
19	特定非営利活動法人 タンチョウ保護研究グループ	理事長 百瀬 邦和
20	特定非営利活動法人 鶴居タンチョウ元亀村	理事 佐藤 吉人
21	特定非営利活動法人 トラストサルン釧路	理事長 黒澤 信道
22	北海道ウチダザリガニ防除ネットワーク	代表 高橋 克巳
23	北海道標茶高等学校	校長 津嶋 拓慈
24	北海道プロフェッショナルフィッシングガイド協会	会長 テディ齋藤
25	ボランティアネットワークチャレンジ隊	代表 佐竹 直子

■オブザーバー(5団体)

(敬称略)

No.	団体/機関名	代表者名
1	釧路商工会議所	会頭 栗林 定正
2	釧路町商工会	会長 土井 茂人
3	標茶町商工会	会長 田中 進
4	弟子屈町商工会	会長 竹森 英彦
5	鶴居村商工会	会長 大津 泰則

■関係行政機関(10機関)

(敬称略)

No.	団体/機関名	代表者名
1	国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部	部長 井上 勝伸
2	環境省 釧路自然環境事務所	所長 川越 久史
3	林野庁 北海道森林管理局	局長 猪島 康浩
4	北海道 釧路総合振興局	局長 菅原 裕之
5	北海道教育庁 釧路教育局	局長 相川 芳久
6	釧路市	市長 蝦名 大也
7	釧路町	町長 小松 茂
8	標茶町	町長 佐藤 吉彦
9	弟子屈町	町長 徳永 哲雄
10	鶴居村	村長 大石 正行

「釧路湿原自然再生協議会」

再生普及小委員会

令和3年度中間報告資料

令和3年11月4日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

目 次

【再生普及小委員会の活動報告】

資料 1	再生普及行動計画オフィスの取組について	・・・・・・・・	1
資料 1-1	「ワンダグリンダ・プロジェクト 2021」参加状況	・・・・	1 1
資料 1-2	小委員会事務局が実施する市民参加の取組	・・・・・・・・	1 7
参考資料 1	釧路市中央図書館への収蔵資料 一覧	・・・・・・・・	2 1
参考資料 2	現地見学会広報ポスター	・・・・・・・・	2 3

再生普及行動計画オフィスの取組について

再生普及行動計画の事務局として以下の取組を実施した。

1. ワーキンググループ等の開催

■第 13 回 再生普及推進のための連携チーム会合

[日 時] 令和 3 年 5 月 26 日 (水) 15:00~16:30

[場 所] オンライン (Zoom)

[参加者] 11 名

[議 題] 1. 小委員会事務局が実施する市民参加の取組について
2. 湿原の保全や再生に係る情報の発信について
3. その他 (各小委員会からの提案・連絡事項)

■第 13 回 湿原学習のための学校支援ワーキンググループ

[日 時] 令和 3 年 8 月 5 日 (木) 14:00~15:40

[場 所] 釧路地方合同庁舎 7 階 第 5 会議室

[参加者] 14 名

[議 題] ワーキンググループの取組について

2. 情報発信の取組

■パネル展の開催

○釧路湿原自然再生事業パネル展

[期 間] 令和 2 年 7 月 16 日 (木) ~

[場 所] フィッシャーマンズワフ MOO

[内 容] 自然再生事業紹介パネル 9 点



○釧路湿原自然再生事業現地見学会ポスター展

[期 間] (1) 令和3年10月1日(金)～
(2) 令和3年10月21日(木)～

[場 所] (1) 環境省 釧路湿原野生生物
保護センター展示室
(2) 温根内ビジターセンター

[内 容] 自然再生事業現地見学会広報ポ
スター5点(参考資料2)



○ビジターセンター展示「アイヌ民族と植物」

[期 間] 令和3年8月12日(木)～10月25
日(月)

[場 所] 温根内ビジターセンター

[内 容] アイヌ民族が生活の中で使用した植
物についてパネルや標本で解説



■地域の図書館や博物館における資料の整備

各小委員会事務局から提供を受けた資料を取りま
とめ、7月に釧路市中央図書館に収蔵した。なお
一般向け配架は年内を予定する。(収蔵リストは参
考資料1)

[部 数] 各3部

(内訳：書庫保管用・閲覧用・貸出用)

[図書館データベースへの登録情報]

書名、副書名、巻次、制作・編集、発行元、キーワード、部数 を登録。

[キーワード] 以下を全資料に共通のキーワードとして設定した

「釧路湿原自然再生協議会」「関係小委員会名※」「釧路湿原」「自然再生」

※：ニュースレターや委員会資料など、自明なものについてのみ。



※一般向け配架に際しては、HP で告知するほか、各小委員会主催行事や発行物等にお
いても周知を実施する。また、図書館と共催で館内での企画展の実施を調整する。

■各小委員会発行ニュースレターの活用

- ・各小委員会事務局が発行するニュースレター（令和2年度発行分）を取りまとめ、ワンダグリンダ・プロジェクト登録者を対象として7月に配布した。
- ・釧路湿原ボランティアレンジャーの会 会員全員に試行的に配布した。（第36回再生普及NLのみ）
- ・各小委員会発行ニュースレター（No.1～最新号まで）を釧路湿原野生生物保護センター展示室に配架した。

■WEBサイトへの情報掲載とメールニュースの配信

○ウェブサイト

- ・「みんなで進める！釧路湿原の自然再生」(kushiro-wanda.com/)

ワンダグリンダの活動状況や釧路湿原で行われる行事情報、推進連携チームおよび再生普及小委員会、学校支援ワーキンググループ会合資料等をホームページへ掲載した。

- ・自然再生事業地見学会について、各事務局が作成した現地見学会広報ポスター及び2020年度に実施した見学会の様子を掲載した。
- ・「きづく わかる まもる 釧路湿原」(kushiro-ee.jp)

学校教育における湿原の活用に関する情報を掲載した。（以下5参照）



○メールニュース（ワンダグリンダ☆ニュース）

- ・月2回程度、ワンダグリンダの活動状況や釧路湿原で行われる行事情報を配信した。
- ・月1回、メールニュースの内容をチラシとして取りまとめたもの施設等各所に郵送し、掲出いただいた。

3. 体験機会提供の取り組み

■フィールドワークショップの実施

○第27回フィールドワークショップ～釧路川の彼方、ひっそりとミズゴケ湿原に広がるスゲ草原への旅～

[日 時] 令和3年10月29日(金) 9:00～13:00

[場 所] 釧路町

[案内人] 新庄 久志 氏 (釧路国際ウェットランドセンター 主任技術員)

[参加者] 9名



※今年度は2回の実施を予定しており、2回目は1月～2月に実施予定。

■市民講座の開催

○湿原の河川を歩く、湿原の魚類を観る！ 釧路湿原の『すごい！』を体験しよう

- ・第1回 変わる「すごい！」の評価軸

[日 時] 令和3年8月21日(土) 10:00～12:00

[場 所] 釧路地方合同庁舎5階第1会議室

[講 師] 新庄 久志 氏 (釧路国際ウェットランドセンター 主任技術員)

野本 和宏 氏 (釧路市博物館 学芸員)

- ・第2回 湿原フィールド訪問

[日 時] 令和3年10月10日(日) 9:30～12:00

[場 所] 温根内ビジターセンター周辺

[案内人] 新庄 久志 氏 (釧路国際ウェットランドセンター 主任技術員)

・第3回 河川フィールド訪問

[日 時] 令和3年10月16日(土) 9:30~12:00

[場 所] 鶴居村鶴居村セツリ川支流周辺

[案内人] 野本 和宏 氏(釧路市博物館学芸員)

※上記共通して

[参加者] 10名

[主催] 釧路湿原自然再生協議会 再生普及小委員会(事務局:環境省釧路自然環境事務所)



湿原フィールド予察



第1回講座(座学)



第2回講座(湿原フィールド)



第2回講座(湿原フィールド)



第3回講座(河川フィールド)



第3回講座(河川フィールド)

4. 市民との連携推進の取り組み

■ ワンダグリンド・プロジェクトの推進

プロジェクト登録者の取組広報、連携した啓発等を継続した。

- ・ワンダグリンド・プロジェクト 2020 参加 65 団体・個人（活動報告書 参照）
- ・ワンダグリンド・プロジェクト 2021 参加 58 団体・個人 ※10月15日現在
（資料1-1 参照）

○ 広報・啓発等の取り組み

教育機関、公共機関・施設等でワンダグリンド活動報告書を配布し、ワンダグリンド・プロジェクトの周知を実施した。また、イベント等での活動紹介、メールニュースやホームページ、施設等での行事広報を実施した。（上記2、3を参照）

○ 自然再生協議会等が実施する現地見学会等の取組のとりまとめ

現地見学会や自然再生への参加機会のとりまとめを行った。（資料1-2）

現地見学会広報ポスター（参考資料2）等を活用した行事の周知を行うとともに、必要に応じて企画支援を実施した。

※昨年度に引き続き、各イベントにおいて共通様式アンケートを実施し、その回答の分析を行うことで、参加機会の拡充に努める。

5. 湿原学習のための学校支援ワーキンググループの取組課題の推進

■取組課題1「湿原を題材とした学習素材の収集、活用の促進」

- フィールド情報マップ (<https://www.kushiro-ee.jp/fieldmap/>) の情報更新
 - ・塘路湖周辺フィールド、シラルトロ湖周辺フィールドの情報を新たに追加した。
 - ・掲載フィールドを活用した実践事例を追加した。

○映像資料のとりまとめ、学校への提供

達古武湖でのフィールド学習を実施している標茶町立標茶小学校に、以下の映像資料を提供した。

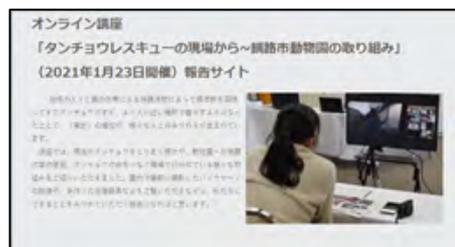
[標茶小学校に提供した映像資料]

- ・5月初旬に達古武湖で見られる風景、植物等
- ・達古武湖東沢で初冬に見られた生き物、越冬の工夫等の解説映像（※オンライン教員研修講座「生き物たちの命をつなぐ知恵（令和3年2月開催）」で使用した映像資料）
- ・達古武湖のヒシ繁茂の様子



○オンライン教員研修講座報告ページの作成、活用の促進

オンライン教員研修講座「タンチョウレスキューの現場から（令和3年1月開催）」で使用した映像資料、講演録を掲載した報告ページを作成した。



[公開 URL] https://www.kushiro-ee.jp/field/tancho_rescue.html

※今後、教育委員会の協力を得て小中学校に本サイトを周知し、授業等での活用を促す。

■取組課題2「自然再生の学校教育への活用促進」

○達古武地区森林再生および達古武湖自然再生事業地の活用（対象：標茶町立標茶小学校5年生50名）

[日 時] （下見）令和3年5月14日（金） 15:00～16:30
（1回目）令和3年7月6日（火） 9:40～11:50
（2回目）令和3年10月14日（木） 9:40～11:50

[場 所] 達古武地区森林再生事業地（苗畑）、夢ヶ丘遊歩道、達古武湖（湖畔）

[内 容] （1回目）フィールドで出会う多様な事象の観察、森と湿原のつながりの学習
（2回目）児童の学習テーマを踏まえたフィールドでの活動



事前現地案内



現地訪問（1回目）



現地訪問（1回目）



現地訪問（2回目）

■取組課題3「学校教員の関心喚起、湿原の教育的な価値の普及」

○教員研修講座

- ・環境教育の充実～地域とタンチョウとのつながり（釧路教育研究センター共催）

[日 時] 令和3年7月16日（金） 9:00～12:45

[場 所] 釧路市動物園

[講 師] 飯間 裕子氏（釧路市動物園 ツル担当獣医）

[参加者] 9名

[内 容] 動物園で保護収容されているタンチョウを見学。担当獣医師より業務に関する解説を受け、現場での様々な取り組みを学ぶ。



○釧路湿原流域環境を題材とした学びのプロセスの支援、実践等の発表の場作り

- ・フィールド学習のコーディネート（対象：釧路町立別保小学校5年生20名）

[日 時] （下見）令和3年7月5日（月） 16:00～17:15

（1回目）令和3年7月12日（月） 9:25～11:25

[場 所] 細岡展望地および周辺フィールド

[内 容] 湿原景観、竪穴住居跡、湧水湧き出し口、丘陵地の森林の観察、湧水量の測定、腐葉土の透水実験



- ・フィールド学習のコーディネイト（対象：釧路市立中央小学校 5 年生 18 名）

[日 時] (1 回目) 令和 3 年 8 月 27 日 (金) 9:15~11:50

(2 回目) 令和 3 年 10 月 15 日 (金) 9:15~11:50

[場 所] 温根内木道

[内 容] (1 回目) フィールドで出会う多様な事象の観察

(2 回目) 児童の学習テーマを踏まえたフィールドでの活動



- ・フィールド学習のコーディネイト（対象：標茶町立標茶小学校 5 年生 50 名）

※取り組み課題 2 「自然再生の学校教育への活用促進」を参照

- ・フィールド学習のコーディネイト（対象：鶴居村立幌呂中学校 1・2 年生 10 名）

[日 時] 令和 3 年 10 月 18 日 (月) 9:50~12:10

[場 所] 釧路川右岸堤防沿いの湿原

[内 容] 簡易調査を行いながら湿原を散策。水環境や土砂の流入状況に応じて変化していく植生の成立要因を考察。



※フィールド学習をコーディネイトした各校を対象に学習後のフォローアップを実施するほか、研究発表ボードの活用に係る助言や、学外での発表会を企画・実施する予定。

「ワンダグリンド・プロジェクト 2021」参加状況

○第 36 回再生普及小委員会以降の新規：1 団体

[団体名] 釧路市動物園

[取組み内容] 「タンチョウレスキューの現場から」について園内でのガイド（バックヤードツアーつき）、パネル展、講演会、ツイッター等で情報発信する

「ワンダグリンド・プロジェクト 2021」参加登録者一覧（58 団体・個人（10 月 15 日現在））

団体数	氏名・団体名	取組概要
1	愛国幸恵町内会	釧路湿原や町内会周辺の身近な自然の写真や『ワンダグリンド☆ニュース』を町内会で回覧
2	アトリエ「アリス」	釧路湿原などの自然を含む釧路地域の素晴らしさを描くことによりアピールする
		釧路に自生する植物を使ったアート作品の制作と発表
		釧路川周辺の清掃活動を実施
3	伊勢 志郎	釧路湿原国立公園内の施設に来園記念の折鶴を提供。その他たんちよう釧路空港や丹頂鶴関連の施設にも提供
4	一般財団法人釧路市民文化振興財団 (釧路市生涯学習センター)	～いきいき女性講座～ 「キラコタン岬とコッタロ湿原展望台から釧路湿原を眺めよう」
		～ふるさと講座～ 湿原ホテル講座 「釧路湿原の夜の隠れた風物詩を探ろう」
		～釧路学教養講座～ 「釧路湿原を訪ねて～キラコタン岬と自然再生地～」
		～まなぼつとわくわく体験隊～ 「森とあそぼう 2015」(達古武で自然再生を考える調査体験)
5	(NPO)美しい村・鶴居村観光協会	タンチョウ、湿原による環境のPR及び「湿原マップ」の販売
6	(株)FMくしろ	放送を通じて、湿原の植物や昆虫、動物、歴史などをわかりやすく楽しく発信する
7	お菓子司 二幸	「湿原まんじゅう」の販売
8	カヌープロ	カヌーを通じ自然の素晴らしさや釧路湿原の大切さを伝える
9	環境コンサルタント株式会社	達古武湖でカヌー清掃&ヒシ料理試食会を実施
10	(NPO)環境把握推進ネットワーク～PEG	釧路湿原に生息する希少動物や外来動植物に関する、学習会や講演会の実施
11	喜多島 麻鈴	コンサートを通じて湿原をPRする
12	(NPO)霧多布湿原ナショナルトラスト	霧多布湿原の保全活動を通して、人との交流を深め湿原ファンを増やす

団体数	氏名・団体名	取組概要
13	釧路国際ウェットランドセンター	釧路川蛇行復元現場周辺の環境調査を地域の人々と一緒に行う
		湿地・生物多様性に係る途上国の行政官等を対象とした湿地保全やワイズユースに関する研修を実施(JICAより委託)
		ホームページ等による釧路湿原の情報発信(日本語・英語)
14	釧路自然解説員	「自然再生解説員」により釧路湿原や自然再生事業の取組を細岡展望台を訪れる観光客を対象にわかりやすく解説する
15	釧路湿原 MTB クラブ	釧路湿原周辺の林道ツーリングの実施
16	釧路湿原川レンジャー	釧路湿原や釧路川の観察活動および環境学習を通じて良好な河川環境の維持に務める
17	釧路湿原国立公園 ボランティアレンジャーの会	クリーンウォークの実施
		ウチダザリガニ駆除調査
		温根内木道定点解説
18	釧路湿原国立公園連絡協議会	釧路湿原に関する情報を自然情報誌、ガイドマップ、ホームページなどで提供する
		温根内ビジターセンターと塘路湖エコミュージアムセンターで自然ふれあい行事を実施する。また来訪者に自然解説や情報提供を行う
		釧路湿原こどもレンジャー活動を実施
		釧路湿原国立公園クリーンデーを実施
19	釧路湿原自然再生協議会	釧路湿原自然再生協議会や各委員会の情報を発信(会議公開、HP、ニュースレター発行)
		学習会や講演会などの実施
		市民参加の見学会の実施
		パネル展などの実施
		視察・研修などの受け入れ
		自然再生に関わる資料を発刊
20	釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会	釧路湿原全国車いすマラソン大会を開催
21	釧路湿原マラソン実行委員会	釧路湿原マラソンを通じて湿原の美しさを参加者に伝える
22	釧路市中央図書館	釧路湿原に関する情報提供及び、関連講座や展示を通じた湿原の紹介
23	釧路市立博物館	釧路湿原に関わる調査を行い、企画展示や観察会、講演会などで湿原の魅力を伝える
24	釧路市動物園	「タンチョウレスキューの現場から」について園内でのガイド(バックヤードツアーつき)、パネル展、講演会、ツイッター等で情報発信する
25	釧路シャケの会	シャケの稚魚の里親募集と放流式の実施

団体数	氏名・団体名	取組概要
26	釧路短期大学	地域の方々に向けたパネル展示等、釧路湿原で行われている取り組みに関心を持っていただく為の活動を実施する
27	釧路走ろう会	釧路湿原マラソン大会をはじめ、練習会や個人で湿原の魅力を感じ爽やかな汗を流しながら走る仲間を募る
28	釧路ボタニカルアートの会	釧路湿原の植物を描く
29	(株) 釧路マーシュ&リバー	釧路川カヌーツーリングや釧路湿原ネイチャーウォークなどの実施。釧路湿原の様子を画像発信するなど全国そして全世界へ釧路湿原の魅力伝える
30	(NPO) 釧路湿原やちの会	釧路湿原の聖域キラコタン岬入口周辺の外来植物オオアワダチソウの駆除を実施
31	こどもエコクラブくしろ	釧路湿原における特定外来生物の調査・防除活動
32	小荷田 行男	釧路湿原とその周辺域の植物生態・自然史・鳥類生態の調査研究
33	木幡 弥乃莉	『ワンダグリンダ☆ニュース』、ポスターやチラシなどのイラストを描く
34	一般社団法人 釧路観光コンベンション協会	釧路湿原をはじめ釧路市の観光情報を発信
35	沢田建設株式会社	釧路湿原近郊の清掃活動(ごみ拾い)を実施
36	品田 忠	木の枝の作品作りや展示、木工教室を通し湿原からの水の大切さを伝える
37	上智大学 社会とエコロジー “リバーズ”	釧路湿原を軸に河川の環境保全、野生動物の保護活動などの取組を学ぶ
38	シルバーシティときわ台ヒルズ	釧路湿原を学ぶ自然文化講座を実施
39	太平洋総合コンサルタント株式会社	標茶高校における体験型の環境教育の実施(野外での水質調査、生物調査を通して身近な環境を楽しみながら学ぶ)
40	タクッパ(ペンネーム)	道東の自然や地名をアイヌ語で紹介
41	田中 道人	ドローンで湿原を撮影し、動画で紹介する
42	(NPO) タンチョウ保護研究グループ	タンチョウの保護に関する教育普及活動を実施
43	charcha	釧路湿原の自然再生活動や清掃活動に参加
		HP、SNSで活動を報告・告知する
44	辻野 正	釧路湿原の生き物の生態を紙細工で紹介する。その他作成指導や実演、完成品や作成キットの無料配布や展示を実施
45	(株) 鶴居村振興公社 鶴居村どさんこ牧場	北海道和種馬(通称どさんこ)による釧路湿原国立公園を含む地域でのホーストレッキングで多くの方々に地域の自然を楽しんで頂く
46	鶴田 義成	釧路長期滞在中、釧路湿原周辺の清掃活動を実施
		千葉県在住中、釧路湿原自然再生事業の取組を紹介
47	(NPO) トラストサルン釧路	ナショナルトラスト地の環境保全作業にボランティアの方と共に取組、湿原やトラスト地の観察会を行う
48	西村 咲輝	釧路湿原でのバードウォッチングを楽しみながら清掃活動を行う

団体数	氏名・団体名	取組概要
49	西村 孝広	釣りの自警活動の一環として釣り場周辺の清掃活動を行う
		オオハンゴンソウの駆除活動を行う
50	(公財)日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	タンチョウの冬季自然採食地の整備、普及教育、生息環境調査を行う
51	はじめのいっぽ	Instagramで、実際に見て体験した自然の魅力を発信
52	長谷 泰昌	教員等を対象に湿原の魅力を伝える
		理科授業を通して環境教育に取り組む
53	北海道阿寒高等学校	「地域巡検」を実施し、釧路湿原の学習を中心にすえ自然の大切さを体験学習する
54	北海道ウチダザリガニ 防除ネットワーク	釧路湿原の貴重な自然環境や保全に携わる魅力的な人々のことを紹介する
55	ミュージックサロン・タジマ	カラオケ発表会を通して湿原のPRや募金活動を行う
56	宮部 碧	釧路湿原についての展示製作
		豊田市のラムサール条約登録湿地での保全活動とその紹介
57	やちラボ	釧路湿原の旬の自然情報を行動計画オフィスに届ける
		釧路湿原の魅力を地元の人々や観光客に伝える
		釧路湿原に生息する「やちぼうず」の魅力をPRする
58	雷別ドングリ倶楽部	シラルトロ湖上流の立枯れ被害にあった森林で市民参加型の自然再生事業を行う

連携校一覧（4校）

学校数	学校名	取組概要
1	標茶町立標茶小学校	自然再生事業地や釧路湿原を活用したフィールド学習、研究発表ボードを活用した探求学習
2	釧路市立中央小学校	釧路湿原を活用したフィールド学習、研究発表ボードを活用した探求学習
3	釧路町立別保小学校	釧路湿原を活用したフィールド学習、研究発表ボードを活用した探求学習
4	釧路湖陵高等学校	自然再生事業地や釧路湿原を活用したフィールド学習、発表資料のとりまとめ、学内および学外発表等の実施

広報支援としての参加施設一覧（8施設）

施設数	施設名	取組概要
1	釧路市民活動センターわっと	ワンダグリンドニュースの掲示、イベントポスター・チラシ掲示、配架
2	釧路町温水プール	ワンダグリンドニュースの掲示、イベントポスター・チラシ掲示、配架
3	釧路町地産地消センターロ・バザール	ワンダグリンドニュースの掲示、イベントポスター・チラシ掲示、配架
4	釧路町総合体育館	ワンダグリンドニュースの掲示、イベントポスター・チラシ掲示、配架
5	達古武オートキャンプ場	ワンダグリンドニュースの掲示、イベントポスター・チラシ掲示、配架
6	細岡ビジターズラウンジ	ワンダグリンドニュースの掲示、イベントポスター・チラシ掲示、配架
7	標茶町博物館	ワンダグリンドニュースの掲示、イベントポスター・チラシ掲示、配架
8	古書 かわしま	ワンダグリンドニュースの掲示、イベントポスター・チラシ掲示、配架

小委員会事務局が実施する市民参加の取組

●：主催事業 ○：協力事業

主催	小委員会事務局が主催または支援を行う取組み
湿原再生	<p><釧路開発建設部治水課></p> <p>●<u>釧路湿原を再生しよう！未利用地を湿原に再生する取組み 幌呂地区湿原再生現地見学会</u></p> <p>日程：令和3年8月1日 場所：幌呂地区湿原再生箇所（鶴居村下幌呂） 内容：事業説明＋現場見学＋自然再生体験（ヨシ移植・外来種防除） 対象：一般市民</p> <p>○<u>阿寒高等学校【実施支援】</u></p> <p>日程：令和3年7月16日 場所：幌呂地区湿原再生箇所（鶴居村下幌呂） 内容：事業説明、湿原再生区の湿原植生や魚類観察、泥炭の観察 対象：阿寒高等学校1、2学年生徒</p>
	<p><環境省></p> <p>●<u>カヌーdeヒシ刈り in 達古武湖(仮)</u></p> <p>中止</p> <p>○<u>達古武湖の自然を知ろう(仮)</u>（釧路町共催）</p> <p>中止</p>
旧川復元	<p><釧路開発建設部治水課></p> <p>●<u>釧路湿原を再生しよう！直線河道を蛇行河川に戻す取組み 旧川復元現地見学会</u></p> <p>中止</p>
森林再生	<p><林野庁 釧路湿原森林ふれあい推進センター></p> <p>●<u>企業との協働による広葉樹の森林づくり</u></p> <p>日程：令和3年10月5日 場所：雷別地区自然再生事業地（標茶町雷別） 内容：広葉樹4種（ミズナラ、ハルニレ、ヤチダモ、カツラ）140本の植樹及び保護管（ツリーシェルター）の被覆 対象：札幌市に支店を置く企業の社員</p> <p>●<u>雷別ダングリ倶楽部</u>（雷別国有林の森林再生のためのボランティア活動）</p> <p>日程：令和3年10月13日 場所：雷別地区自然再生事業地（標茶町雷別） 内容：広葉樹4種（ミズナラ、ハルニレ、ヤチダモ、カツラ）100本の植樹及び保護管（ツリーシェルター）の被覆</p> <p>●<u>若者Yo！雷別へ植樹に行こうYo！</u>（雷別国有林の森林再生のための森林づくり体験）</p> <p>中止</p>

●：主催事業 ○：協力事業

主催	小委員会事務局が主催または支援を行う取組
森林再生	<p><環境省></p> <p>●<u>まなぼつとわくわく体験隊 ～森や沢の動物を調べよう～</u></p> <p>日時：令和3年10月16日 場所：達古武の森林再生地 内容：事業説明＋現場見学 対象：一般市民（まなぼつとと共催で実施）</p> <p>●<u>自然再生を考える調査体験会 2021（仮）</u></p> <p>日時：調整中 場所：達古武の森林再生地 内容：事業説明＋現場見学 対象：一般市民</p> <p>○<u>釧路湖陵高等学校 釧路湿原巡検【実施支援】</u></p> <p>日程：令和3年6月22日《事前学習》 令和3年6月23日《事前予察》 令和3年7月2日《フィールドワーク》</p> <p>場所：《事前学習》湖陵高校 《事前予察》達古武地区森林再生事業地 《フィールドワーク》達古武地区森林再生事業地、東沢、湖畔</p> <p>内容：《事前学習》達古武の森林再生事業に関する説明 《事前予察》取組みの紹介、トラップ設置 《フィールドワーク》地表性昆虫および水辺の生き物調査</p> <p>対象：釧路湖陵高等学校 理数科1学年生徒</p>
水循環	<p><釧路開発建設部治水課></p> <p>●<u>「水・物質循環」現地見学会</u></p> <p>日程：令和3年11月13日 場所：キラコタン岬 内容：水や土砂などのメカニズムの現地見学 対象：一般市民・協議会委員</p>
地域づくり	(今年度の活動内容検討中)
土砂流入	<p><北海道釧路総合振興局 釧路建設管理部治水課></p> <p>●<u>久著呂川自然再生の見学ツアー</u></p> <p>中止</p>

<p>主催</p>	<p>小委員会事務局が主催または支援を行う取組</p>
<p>再生普及</p>	<p><環境省></p> <p>●<u>教員研修講座(釧路教育研究センター共催)</u> 日程：令和3年7月16日 場所：釧路市動物園 内容：タンチョウ保護の取り組みをテーマとした講話、バックヤードツアー 対象：小学校・中学校・高等学校教員</p> <p>●<u>市民講座 釧路湿原の「すごい！」を体験しよう</u> 日程：令和3年8月21日《座学》 令和3年10月10日《フィールドワーク①》 令和3年10月16日《フィールドワーク②》 内容：釧路湿原を学ぶ座学と湿原を歩いて湿原の魚類を観るフィールドワークの3回連続講座として実施 場所：《座学》釧路地方合同庁舎 《フィールドワーク①》釧路湿原右岸堤防沿いの湿原（鶴居村温根内） 《フィールドワーク②》アイシナイ川（鶴居村）、アシベツ川（鶴居村） 対象：一般市民</p> <p>●<u>第27回フィールドワークショップ</u> 日時：令和3年10月29日（金） 場所：釧路川右岸（細岡） 内容：釧路川右岸（細岡フィールド）に広がる手つかずの湿原植生を体感する 対象：ワンダグリンド・プロジェクト参加者、再生普及小委員会委員</p> <p>●<u>教員研修講座</u> 日時：調整中 場所：未定 内容：未定 対象：学校教員</p> <p>●<u>釧路湿原サイエンスフェア(企画展示)</u> 日時：令和4年1月～3月（5箇所程度） 場所：標茶町内、釧路町内、釧路市内を予定 内容：湿原を題材とした研究発表ボード取組み校から借用したボードの学外展示 対象：取組み校における児童、一般市民</p> <p>●<u>第28回フィールドワークショップ</u> 日時：調整中 場所：調整中 内容：フィールドワーク 対象：ワンダグリンド・プロジェクト参加者、再生普及小委員会委員</p>

主催	小委員会事務局が主催または支援を行う取組
再生普及	<p>○標茶町立標茶小学校【実施支援】 日程：令和3年5月14日《教員指導支援》 令和3年7月6日《フィールドワーク①》 令和3年10月14日《フィールドワーク②》 場所：達古武地区森林再生事業地、達古武湖（湖畔）、夢が丘木道 内容：《教員指導支援》フィールドおよび活動内容の説明 《フィールドワーク①》自然再生事業の取組みの紹介、フィールドワーク 《フィールドワーク②》児童の学習テーマを踏まえたフィールドでの活動 対象：《教員現地確認》標茶小学校教諭 《フィールドワーク①・②》標茶小学校5年生児童</p> <p>○釧路町立別保小学校【実施支援】 日程：令和3年7月5日《教員指導支援》 令和3年7月12日《フィールドワーク》 場所：細岡展望台、周辺フィールド 内容：《教員指導支援》フィールドおよび活動内容の説明 《フィールドワーク》フィールドワーク（湿原景観、湧水の観察ほか） 対象：《教員指導支援》別保小学校教諭 《フィールドワーク》別保小学校5年生児童</p> <p>○釧路市立中央小学校【実施支援】 日程：令和3年8月27日《フィールドワーク①》 令和3年10月15日《フィールドワーク②》 場所：温根内木道 内容：《フィールドワーク①》フィールドで出会う多様な事象の観察 《フィールドワーク②》児童の学習テーマを踏まえたフィールドでの活動 対象：釧路市立中央小学校5年生児童</p> <p>○鶴居村立幌呂中学校【実施支援】 日程：令和3年10月18日 場所：釧路湿原右岸堤防沿いの湿原（鶴居村温根内） 内容：簡易調査を行いながら湿原を散策し、水環境や土砂の流入状況に応じて変化していく植生の成立要因を 考察 対象：鶴居村立幌呂中学校 1、2 学年生徒</p>

釧路市中央図書館への収蔵資料一覧

釧路自然環境事務所 提供資料

- ・自然再生 釧路から始まる
- ・自然再生 釧路方式 釧路からはじまる
- ・釧路から始まる 環境省 釧路湿原自然再生事業 資料集
- ・The Kushiro Initiative Ecosystem Restoration: the Kushiro Method
- ・釧路湿原自然再生全体構想 ～未来の子どもたちのために～
- ・釧路湿原自然再生全体構想(改訂版) ～未来の子どもたちのために～
- ・湿原とともに暮らす未来の子どもたちのために 釧路湿原自然再生ガイドブック
- ・市民参加・環境教育の推進に関する 10 の提言 概要版 釧路湿原の自然再生のために
- ・地域の和 科学の目 自然の力 自然再生推進法のあらまし
- ・全国の自然再生の取り組み 自然との共生を目指して
- ・自然再生を進めるために 自然再生協議会立ち上げ・運営の手引き ー全国の事例からー
- ・釧路湿原達古武地域 自然再生事業実施計画
- ・達古武湖自然再生事業実施計画

釧路開発建設部 提供資料 (※重複した資料は記載を省略)

- ・釧路湿原自然再生全体構想 2015 概要版 ～未来の子どもたちのために～
- ・釧路湿原の自然再生 湿原を守る、はじめの一步です。
- ・釧路湿原自然再生事業 環境を守る、はじめの一步です。
- ・釧路湿原の河川環境保全に関する提言(要旨)
- ・釧路湿原自然再生シンポジウム ニュースレター
- ・釧路川保全と利用のカヌーガイドライン
- ・釧路川保全と利用のカヌーガイドライン概要版
- ・Nature Restoration at the Kushiro Wetland 釧路湿原
- ・The Comprehensive Concept for Restoring Nature in Kushiro Wetland -Heritages for Children in the Future-
- ・Proposal for Conservation of the River Environment in Kushiro Mire

釧路湿原森林ふれあい推進センター 提供資料 (※重複した資料は記載を省略)

- ・林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林ふれあい推進センター 年報(平成17年度～令和元年度)
- ・北の森漫画 漫画で学ぶ森林・林業木材産業の魅力
- ・樹木漫画 リン子の絵日記
- ・林業漫画 お山ん画 山のこと知らない人でもほほうと楽しめやまのこと知ってる人はくすりと笑える
- ・指導者のための森林環境教育ガイド 釧路の森林(くしろのもり) パイロットフォレストと森林の役割
- ・森林は友達(もりはともだち) 森林と触れあうためのポケットガイド
- ・森林は友達(もりはともだち) 「地球環境」と森林のことを考えるポケットガイド
- ・森林は友達(もりはともだち) 「木」とふれあうためのポケットガイド

- ・雷別地区自然再生事業の概要
- ・雷別地区自然再生事業実施計画書(付属 資料集)
- ・雷別地区国有林での森林再生 みんなで新しい森林をつくろう

小委員会会議資料・議事要旨

- ・湿原再生小委員会 会議資料・議事要旨1
- ・湿原再生小委員会 会議資料・議事要旨2
- ・河川環境再生小委員会 会議資料・議事要旨1
- ・河川環境再生小委員会 会議資料・議事要旨2
- ・森林再生小委員会 会議資料・議事要旨1
- ・森林再生小委員会 会議資料・議事要旨2
- ・水循環小委員会 会議資料・議事要旨
- ・土砂流入小委員会 会議資料・議事要旨1
- ・土砂流入小委員会 会議資料・議事要旨2
- ・地域づくり小委員会 会議資料・議事要旨
- ・再生普及小委員会 会議資料・議事要旨1
- ・再生普及小委員会 会議資料・議事要旨2

小委員会ニュースレター

- ・森林再生小委員会ニュースレター No.1～No.20
- ・水循環小委員会ニュースレターNo.1～No.19
- ・湿原再生小委員会ニュースレターNo.1～No.23
- ・旧川復元小委員会ニュースレターNo.1～No.23
- ・河川環境再生小委員会ニュースレター No.24
- ・土砂流入小委員会ニュースレター No.1～No.25
- ・地域づくり小委員会ニュースレター No.1～No.10
- ・普及再生小委員会ニュースレター No.1～No.36

【釧路湿原自然再生事業】地域と連携した旧川復元の取り組み

旧川復元現地見学会

釧路国際ウェットランドセンター・釧路開発建設部の共同開催

目的

茅沼地区の自然再生事業（釧路川蛇行復元）箇所、地域住民の方々と蛇行復元を実施した区間をカヌーやボートで下りながらの見学や蛇行復元箇所の環境調査に参加して実際に湿原らしい環境が戻りつつある現場を体感していただくこと。（例年9月頃、参加者数10～20名程度）



事業説明



ボートやカヌーで現地見学



復元の観察

参加者のこえ

「釧路湿原を見て触れてとても良かった」「湿原の変化を知ることができた」「個人では得られない学術的な話がきけた」 など

旧川復元見学会の実施例

蛇行復元事業の説明

茅沼の直線河道と復元河道の切替部などを現地の川を眺めながら説明

旧川復元箇所

釧路川蛇行復元区間の上流よりカヌーなどに乗船し、植生・景観の観察・記録を行う

堆積土壌・魚類などの調査

下流の旧川復元箇所を下船し、蛇行復元による自然環境の再生状況を体験



【茅沼地区旧川復元区間】

今後の取組予定

旧川復元など釧路湿原で行われている自然再生事業にもっと興味をもっていただけるよう専門家の助言を得ながら、今後も見学会を継続して取り組んでいく予定です。

参加については、釧路湿原川レンジャー登録者へのご案内のほか、釧路国際ウェットランドセンターより一般募集を例年行っております。

動画はこちらから



【主催】釧路湿原自然再生協議会 河川環境再生小委員会 【事務局】釧路開発建設部治水課

【釧路湿原自然再生事業】未利用地を湿原に戻す取り組み

湿原再生現地見学会

目的

釧路湿原外縁部の湿原再生事業箇所(幌呂地区)で、地域住民の方々とヨシ移植などを行い、湿原の自然再生に協働で取り組んでいくこと。また、湿原植生の回復状況を観察して、湿原らしい環境が戻りつつある現場を体験していただくこと。(例年7、8月頃、参加者数20名程度)



ヨシの移植



ハンノキ環状剥皮体験



【拡大図】

参加者のこえ

「湿原の再生に手助けが出来た」

「ヨシを植えたことが自然再生につながった気がしてうれしい」 など

幌呂地区湿原再生事業

未利用地を



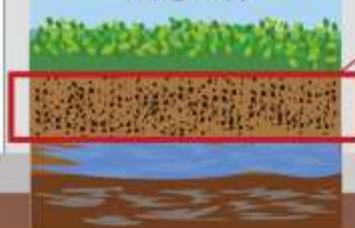
事業開始前

湿原復元へ



事業5年目

外来種が繁茂

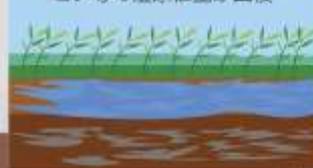


【地盤切り下げイメージ】

ここを切り下げて
地表を地下水位に
近づけることで...



ヨシ等の湿原植生が回復



地表

地下

今後の取組予定

ハンノキを衰退させるハンノキ環状剥皮(巻き枯らし)の体験会などを通して、地域の皆様に釧路湿原の自然再生事業にもっと興味をお持ちいただき、美しい釧路湿原を次世代に受け継ぐために、今後も見学会を継続して取り組んでいく予定です。参加については、釧路湿原川レンジャー登録者へのご案内のほか、釧路開発建設部のホームページにて一般募集を例年行っております。

動画はこちらから



【主催】釧路湿原自然再生協議会 湿原再生小委員会 【事務局】釧路開発建設部治水課

【釧路湿原自然再生事業】地域と連携した自然再生の取り組み

水循環現地見学会

目的

釧路湿原を支える豊富な湧水などの水循環、湿原に流入する土砂や栄養塩の保全の重要性を解説し、現地を見学いただくことにより、釧路湿原における水・物質循環を把握するための調査・検討の取り組みやその重要性を知っていただくこと。(例年10、11月頃、参加者数20～30名程度)



湧水箇所の見学



蛇行復元河川の見学



農業生産法人の見学

参加者のこえ

「色々と再生に取り組んでいるのをはじめて知った」

「台風の被害を湿原がどれだけ抑止したかもっとPRしても良いと思う」 など

水循環見学会の実施例

達古武地区 ～湧水箇所～

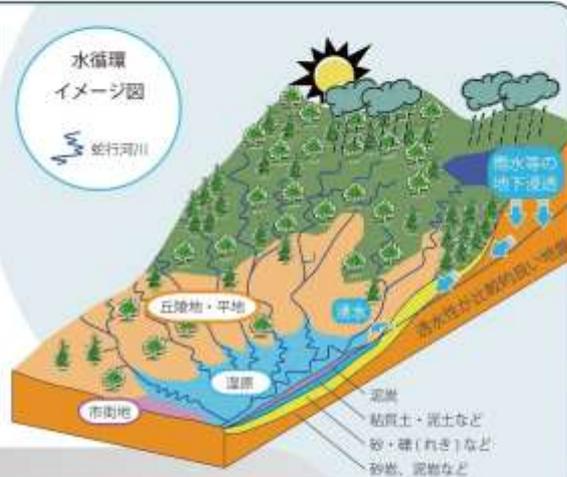
湧水箇所の見学(湧水・河川水などに含まれる物質や周辺の植生の違いなどを解説)

旧川復元箇所 ～自然再生事業～

河川の蛇行復元箇所の見学(湿原への土砂流入の抑制効果などを解説)

農業生産法人施設 ～流域の取り組み～

地下水や土壌環境に配慮している様子を見学



今後の取組予定

釧路湿原における水・物質循環の課題やそれに対する対策などは比較的難しい分野ですが、皆様にもっと興味を持ってもらえるように、今後も見学会を継続して取り組んでいく予定です。参加については、釧路湿原川レンジャー登録者へのご案内のほか、釧路開発建設部のホームページにて一般募集を例年行っております。

QRコードはこちら



【主催】釧路湿原自然再生協議会 水循環小委員会 【事務局】釧路開発建設部治水課

みんなで釧路湿原の自然再生に参加しよう！ 市民参加のイベント

カヌーde ヒシ刈り！ in 達古武湖

開催時期：8月下旬から9月上旬頃

◆達古武湖の自然再生◆



目的

達古武湖は1990年までは多様な水草が繁茂する美しい湖でした。しかし近年、流域からの過剰な栄養分の流入により水質が悪化し、ヒシが湖面を覆いつくすようになってしまいました。

そこで環境省では、多様な水草が生える環境を再生するため、増えすぎたヒシの刈りとりや環境改善の取り組みを行っています。



取り組み内容

このイベントでは、雄大な自然の中で達古武湖の魅力を体感しつつ、カヌーに乗ってヒシを刈り取り、達古武湖の自然を再生するお手伝いをしていただいています。



ヒシは北海道に古くから生えている水草で、アイヌ民族は実をベカンベ（ベカンベ）と呼び、食用にしていました。



ヒシの実

ヒシの実はクリのような味がすると評判で、今でも食用にする地域があります。

◇ヒシ刈り作業のほかにも参加者同士が楽しく交流してもらえる様々なプログラムを企画しています。

主 催：釧路湿原自然再生協議会 湿原再生小委員会

事 務 局：環境省釧路自然環境事務所



開催時期：7月中旬～10月上旬 **市民参加のイベント**

みんなで釧路湿原の自然再生に参加しよう！

久著呂川自然再生の見学ツアー

【目的】

我が国最大の釧路湿原は、タンチョウ、イトウなどの様々な野生生物の重要な生育・生息の場となっています。

しかし、河川の直線化や流域の農地化などに伴い土砂流入が増加して湿原の乾燥化が進み、この60年間で湿原の面積が約3割減少しました。

そこで、北海道や北海道開発局では、釧路湿原への土砂流入を抑えるため、土砂を捕捉したり河川を安定化させる取り組みを行っています。

【取り組みの内】

このイベントでは、手つかずの自然がある上流から湿原がある下流までバスに乗って巡りながら、土砂の堆積状況を見学したり、胴長を履いて魚類の生息状況や流速を簡易的に計測するモニタリングを体験していただいています。



【主催】 釧路湿原自然再生協議会 土砂流入小委員会

【事務局】 北海道釧路総合振興局 釧路建設管理部治水課